

イスノキ

か めい
科名 マンサク

がくめい
学名 *Distylium racemosum*

べつ めい
別名



く ぶん
区 分 もくほんるい
木本類

ぶん ぶ
分 布 ほんしゅう (かんとうなんぶ いせい)、しこく、きゅうしゅう
本州 (関東南部以西)、四国、九州、
おきなわ ちゅうごくちゅうなんぶ、たいわん
沖縄、中国中南部、台湾

は かたち
葉 の 形 らんけい
卵形

は ふち
葉 の 縁 ぜんえん、きよし
全縁、鋸歯

は さき
葉 の 先 どんけい
鈍形

は しゅるい たんよう
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい
葉 の 付方 互生

は きぶ ぜんせんけい
葉 の 基部 漸尖形

み しゅるい さくか
実 の 種類 蒴果

はな がくいろ あかいろ
花・萼色 赤色

せつ
めい
明 山地の斜面下部から中部の肥沃な場所に生育し、高さ8-10m、大きなものは25mにもなる常緑の高木です。長さ3-7cm、幅1.5-3cmです。葉の縁は滑らかですが、ときには上部に鋸歯があり、しばしば大きくふくらんだ虫こぶができます。花は腋生し赤色の花が総状花序に咲きます。実は毛が生えており、広卵形で長さ7-10mmです。